

京都新聞(洛西版)平成26年5月31日(土) 朝刊に「きょうと健康長寿推進乙訓府民会議」 の活動が掲載されました!



たばこの害、学生に訴え

世界禁煙デーで乙訓保健所など



「スモーカーライザー」で呼気中の一酸化炭素の濃度を測る学生
(長岡京市粟生・京都西山短期大)

世界禁煙デー(31日)に合わせ、乙訓保健所や住民団体などで行く「きょうと健康長寿推進乙訓府民会議」は30日、長岡京市粟生の京都西山短期大で、たばこの害を訴える活動を行った。

啓発活動は毎年スパー前などで行っているが、今年は喫煙を未然に防ごうと、学生にターゲットを絞った。

同短大のキャンパスで、保健師らが府受動喫煙防止憲章や健康被害の内容が書かれた紙を学生らに配った。

学生らは「スモーカーライザー」で呼気中の一酸化炭素濃度を測ったり、保健師から3分煙しても、吸い終わって30分間は煙の成分が口から出ているなどと説明を受けていた。

(小野俊介)

